

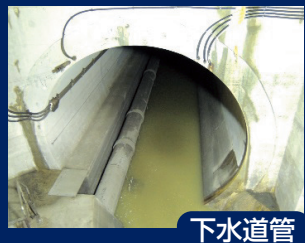
おしえて♪
Ecoな
下水道
 Vol 02

では、どうやって
キレイにするの？



START!!

下水は下水道管を通して水再生センターへ運ばれます。



下水道管

下水の中にある大きなゴミや砂などを取り除きます。



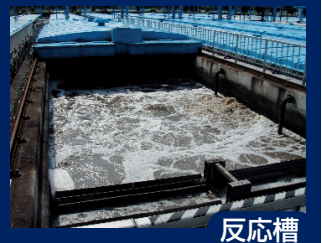
沈砂池

細かい汚れを2~3時間かけて沈めて取り除きます。

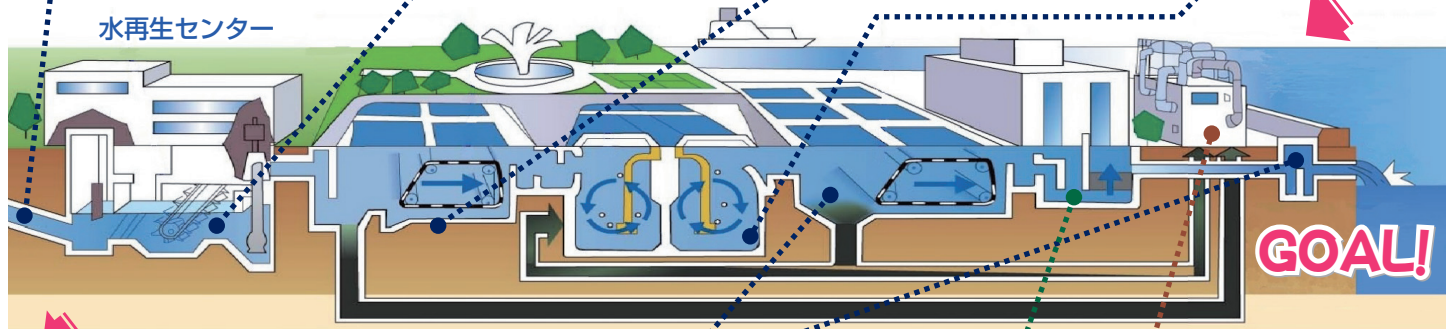


第一沈殿池

微生物のついた泥(活性汚泥)を使い、下水に溶けている汚れを分解します。



反応槽



GOAL!

反応槽から流れてきた泥(活性汚泥)をさらに3~4時間かけて汚れを取り除きます。



第二沈殿池

第二沈殿池での上澄みを塩素で殺菌します。



塩素接触槽

キレイになった水を川や海へ流します

処理した水をトイレ用水などに再利用するため、砂の層を通してよりキレイな「再生水」にします。



再生水施設

沈んだ泥は水分を取り除き、燃やして灰にして埋め立てたり、資源として私たちのくらしに役立てたりします。



汚泥処理施設

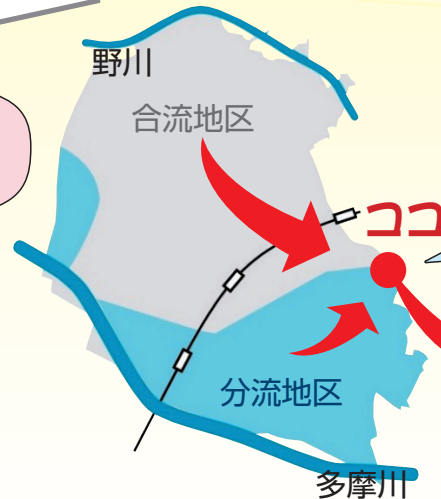
写真：東京都下水道局HP等より

Q. 水再生センターって
 どんなところ？

今年から、狛江市内の小学4年生の社会科見学で水再生センターの見学を実施します♪



A. 家庭や工場などから流された下水を、
 河川や海へ放流するために
キレイにする施設です。



狛江市内で出た下水(合流地区からの雨水+汚水と分流地区からの汚水)は、市内の下水道管を流れ、最後はココに流れ着き、そして世田谷区へと流れていきます。その後、世田谷区や品川区、大田区などの下水とともに、大田区内の**森ヶ崎水再生センター**に運ばれています。

森ヶ崎水再生センターへ

水再生センターの中は
 こんなふうになっているんだぞ

